

マンション

フォト劇場 (19)

写真が生まれるものがたり

六本木のタワーマンション耀きてマグリットの
〈雨男〉浮く昼
水上芙季

〈雨男〉はルネ・マグリットの絵画「ゴルコンダ」に描かれている。ゴルコンダは、中世にダイヤモンドの鉱山で栄えた南インドの都市名。ムガル帝国によって滅ぼされ、今はもうない。

街路樹を見下ろすしろい高層のアビタシオンのは
るかな孤独
大西淳子

ずっと見上げていたものを見下ろしたとき、
一時は優越感を味わうだろう。視界がひらけて
解き放たれた感覚もあるだろう。そして、
新しい景色をゆっくりと堪能したあと、気付
く。風当たりが強くなったことを。



お隣のベランダの窓が開いている青空の日の「ガ
ヴォット」楽し
椎名恵理

マンションの隣の部屋に大学生のカップルが
引っ越してきた。仲良く洗濯物を干す姿が眩
しい。たまに開いた窓から、控えめに聞こえ
てくるエレクトーンをこっそり聴きながら、
わたしも洗濯物を干している。

生活は積み重なってひかるもの卵と檸檬買う帰り
道
工藤玲音

はじめての一人暮らしはマンションだった。
夜に買い物を終えて帰宅すると、マンション
にぼつぼつと部屋が光っていて、自分がその
ひとつなのだと思うとうれしかった。ほんと
うにひとりで、自由だと思った。